

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

C O N T E N T S

ページ 項目

報告 <<Report>>

- 2 日本医学検査学会参加報告
- 3 平成31年度(令和元年度)定期総会報告
- 4 平成30年度 広島県臨床検査技師会 会員表彰
- 5 HIV臨時検査報告

案内 <<Information>>

- 6 第37回 広島県医学検査学会(第1報)
- 6 検査と健康展 ボランティア募集案内
- 7 第21回 東部地区学会開催と演題募集のお知らせ
- 8 東部地区新入会員オリエンテーションと交流会のご案内



定期総会開催される

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会

本講習会は臨床検査技師の国家資格の一部追加で、全員の参加が求められています。尚、令和元年12月をもって講習会は終了となりますので、未受講の会員の方は受講をお願い致します。広島県での開催は7月20(土)~21(日)が予定されています。事前申し込みは7月5日(金)までとなっておりますので、申込み予定の方はお急ぎください。

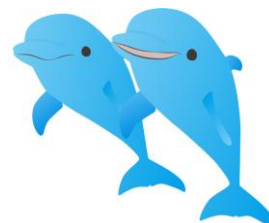
<<注意喚起>>麻疹の感染が拡大しています!

5月29日に広島県で1例目の感染者が確認されて以降、広島県内で感染が拡大しています。現在、広島市・大竹市・東広島市・福山市で感染者が確認されています(6月24日現在)。広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/mashin-hiroshima-hassei.html> のHPで、感染者の動向や利用施設についての詳細が閲覧できますので、御参照下さい。

広報部連絡・専用E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >
速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

モバイル端末からのメール送信も可能です。

(次号速報の原稿〆切りは7月15日です)



第 68 回 日本医学検査学会レポート



風が強い。とにかく強い。参加証を海まで飛ばされていたあの人は再発行に向かったのだろうか。そんな強風吹き荒れる令和元年5月18～19日の2日間、山口県下関市の下関市民会館などにおいて第68回日本医学検査学会が開催されました。記念すべき令和初となる学会のメインテーマは「維新 Innovation」サブテーマは「確かな知性と技術の躍進」でした。

臨床検査技師の職務は現代医療の多様化に合わせて広がりを見せるとともに、昨年施行された医療法の一部改正と合わせ、更に高い精度の検査を確保し国民医療の向上に寄与することが求められています。また、医療のタスクシェアリングに伴いプロフェッショナルリズムを守りながら臨床検査技師としての検査説明やデータ分析など様々な医療現場での活躍が期待されています。時代の流れを的確につかみ、新たな時代を作り上げた「明治維新」のごとく、これまで培ってきた知性と技術を糧にした「新たな臨床検査の時代の幕開け」を感じられるような学会になるようにという思いが込められています。

今回の日本医学検査学会では一般演題594題、招待講演3題、教育講演9題、シンポジウム13題のほかに行列のできるスキルアップセミナー、検体採取技術体験セミナー、eラーニング・JAMTQC体験コーナーなど盛りだくさんの企画がありました。ISO15189の取得やがんゲノム医療など最新の話題が多かったです。わたしはシンポジウムではがんゲノム医療、ランチョンセミナーではIGRA検査について聴講しました。標本作成などの知識はもちろんですが、外注業者への運搬を含めた検体管理、環境整備が重要だと感じました。

また全国各地から多くの会員が来場し参加登録者は3700名を超え、韓国、台湾より100名を超える参加者を迎えました。

[検体採取技術体験セミナー]

平成27年4月1日の法律改定により臨床検査技師の業務が拡大されています。今回の体験セミナーではトレーニングモデルを用いての鼻腔・咽頭拭い液採取、糞便採取、爪白癬採取が受講でき、わたしは爪白癬採取を受講してきました。開始時刻となりましたが、検体採取を実施している施設が少ないこともあるのか参加人数は少しさみしいです。まず、ビデオで検体採取を安全に実施するために必要な手技を学んだあと、いよいよトレーニングモデルを用いての実技開始です。白癬菌は爪の先端には少なく、爪の色の変わり目に多いとのことなので、そこまで爪を切っていきます。トレーニングモデルの爪が硬く筆者は握力70を記録したことがあります。フルパワーでようやく切れる感じだったので、女性陣は悪戦苦闘していました。爪を切り終えピンセットを用いてこすり取るようにシャーレにとり検体採取完了です。

本物の爪と比べると多少硬かったですが、実際の現場では爪が厚い薄いなど個人差も多いと思います。力加減が難しく深爪をすると患者さんに痛みを与えてしまうので細心の注意が必要だと勉強になりました。丁寧に教えていただき良い体験となりましたので皆さんも検体採取技術体験セミナーを目にした時は是非体験してください。



[公開講演]

学会最後には「ホンマでっか!?TV」でお馴染みの池田清彦先生による「がんばらない生き方」についての公開講演がありました。がんばらない生き方とは、ダラダラ過ごすという事ではなく、周りや世間一般に合わせてやらないで自分のキャパを知りその中で無理をしないで出来ることをやっていくと

いうことをおっしゃっていました。ではこの辺でわたしのキャパが限界なのでがんばることをやめてレポートを終わりにしたいと思います。

最後に今回の学会開催に携わった全ての方々に厚く御礼申し上げます。

(広報部 井町海太)

平成31年度(令和元年度) 定期総会<<報告>>

令和元年6月15日(土) ホテルサンルート広島 2階「芙蓉の間」において、平成31年度(令和元年度)定期総会が開催された。

総会に先立ち中島渉外法規部長の進行のもと、平成30年度会員表彰式が行われた。今年度は永年職務奨励者表彰32名(出席者14名)、学術業績者表彰2名、特別賞2名が表彰され、表彰状と記念品が贈られた。永年職務奨励者表彰を受賞された足免弘章氏より受賞者を代表して挨拶が述べられ、会場から各受賞者に祝福の拍手が送られた。

定期総会は森田副会長の開会の辞に始まり、坂田務局長の進行で行われた。出席者・書面評決・委任総数1,393名と総会員数1,818名の過半数に達し総会は成立した。

第1号議案の平成30年度事業報告では、森田会長より継続事業として①県学会(東広島市)開催②学術・各地区の研修会、研究・検討等の報告③検査と健康展開催について、④学術誌「広島臨床検査 vol.7」の発刊、⑤公益活動としてエイズキャンペー

ン、ピンクリボンキャンペーン、がん啓発、県民フォーラムの事業活動報告があった。他の報告として⑥認知症対応力向上研修会、ニューリーダー実践講習会、速報・行事予定表の印刷物廃止によるWeb切り替えの報告があった。新規事業として、エイズ日曜検査を実施した。引き続き各部局事業報告が行われた。

第2号議案は平成30年度決算報告、第3号議案は平成30年度監査報告が行われ、第1号～第3号議案は賛成多数で承認された。

続いて第4号議案の平成31年度(令和元年度)事業方針案では、①会員資質向上と技師会組織の強化②臨床検査技師の社会的認知度の向上③県学会の開催(広島市)④精度管理、標準化、検査データの共有化⑤公益法人化への検討の5事業方針案が示された。

続いて各部局からの事業方針の説明ののち、第5号

総会役員・議事録署名人の選出

- ・議長 河野 雄一(済生会呉病院)
- ・資格審査委員兼議事運営委員
理事2名 中宮 茂雄(三原赤十字病院)
小松 忠司(井野口病院)
- 正会員3名 河村 道德(JR広島病院)
重村 和政
(三次地区医師会臨床検査センター)
森 美由紀
(三次地区医師会臨床検査センター)
- 書記2名 又賀 史織
(広島市立安佐市民病院)
山下 美香
(広島赤十字原爆病院)
- 議事録署名人 室 暢彰(吉島病院)
森田 益子
(広島県臨床検査技師会 会長)

資格審査報告および議事の時間配分

正会員数 1,818名

出席者数 1,393名

出席者数 53名

書面表決者数 672名

委任状出席者数 668名

議事予定 16時34分～17時24分

第1号～第3号議案・質疑応答 25分

第4号・質疑応答 20分

第5号議案・質疑応答 5分

追加・緊急動議等 なし

議案の平成31年度（令和元年度）予算案が説明された。第4号、第5号議案ともに賛成多数で承認された。

議事運営委員会からの緊急議案や動議はなく、議長より総会の議事がすべて終了したことが告げられ、総会役員および書記の解任の後、無事終了となった。最後に米田副会長の閉会の辞により、すべての総会日程が終了した。

平成30年度 広島県臨床検査技師会 会員表彰

- I. 学術業績者表彰 渡邊 隆徳（広島市立安佐市民病院）
「尿沈渣検査での白血球集簇を伴う便成分の検出が契機となって診断されたS状結腸膀胱瘻の1症例」
長谷川文香（厚生連広島総合病院）
「腎細胞癌の分子標的薬治療中に発症した後天性血栓性血小板減少性紫斑病の1例」
- II. 学術奨励賞 該当者なし
- III. 功労者表彰 該当者なし
- IV. 特別表彰 金本 實（三次地区医師会検査センター）
竹本幸夫（医療法人社団大谷会 島の病院 おおたに）
- V. 永年職務精励者表彰（32名）

	氏名	所属先
1	寺岡 尚美	福山市医師会健康支援センター
2	井出本 靖子	医療法人社団仁慈会安田病院
3	鍵本 真澄	マツダ病院
4	難波 浄美	県立広島病院
5	空谷 尚美	広島市立舟入市民病院
6	井出本 清彦	医療法人社団仁慈会安田病院
7	奥田 綾子	呉市医師会臨床検査センター
8	大石 由美	広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
9	小川 和子	県立広島病院
10	川西 なみ紀	JR 広島病院
11	佐藤 美紀	府中市民病院
12	田中 美樹	広島市立舟入市民病院
13	山下 由美	広島市立リハビリテーション病院
14	中川 浩美	広島大学病院
15	竹本 武志	三原赤十字病院
16	田中 早苗	広島厚生事業協会 府中みくまり病院
17	足免 弘章	広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
18	宮澤 貴久美	自宅会員
19	田村 多美枝	自宅会員
20	清水 裕美子	自宅会員
21	田中 洋子	自宅会員
22	小野寺 一	自宅会員

23	山田 明子	広島市医師会臨床検査センター
24	小川 安信	三原市医師会病院
25	阿賀 由花	三原市医師会病院
26	前 かをり	広島市医師会臨床検査センター
27	桑田 久子	府中市民病院
28	飛谷 綾子	中山心療クリニック
29	高木 早苗	マツダ病院
30	徳広 啓子	自宅会員
31	山中 由美	大瀬戸リハビリ整形外科
32	梅谷 昭子	三原市医師会病院

総会が終了後、ホテルサンルート広島の15階の窓から美しい平和記念公園を一望できるレストラン「ヴィアール」にて、祝賀会が行われました。

祝賀会は、中宮組織調査副部長の司会で進行し、アルコールが程よく回ったころ、受賞者一人一人が思いや感想を述べられました。受賞者の皆様、おめでとうございます。(広報部 有谿)



森田会長と特別賞の皆さん



森田会長と永年職務奨励者表彰の皆さん

HIV・梅毒臨時検査報告

6月1日から6月7日のHIV検査普及週間に合わせて、広島市がHIV臨時検査を6月7日に実施しました。今回は広島市、特定非営利活動法人りょうちゃんずと広臨技による活動です。会員ボランティア2名が検査を担当しました。

検査はHIVと梅毒の迅速検査を行い、18名の方に受検していただきました。他団体と協働して、レッドリボン活動を行う意義について再認識できた活動になりました。

(渉外法規部 中島静)

第 37 回 広島県医学検査学会 (第 1 報)

【開催日】令和 2 年 2 月 15 日 (土) ~16 日 (日)
【場 所】広島 YMCA
〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀 7-11

一般演題の募集について

一般演題を募集します。

- 演題申し込み締め切り日：令和元年 9 月 27 日 (金)
- 抄録原稿締め切り日：令和元年 10 月 25 日 (金)

<申し込み先・原稿送付先・問い合わせ先>
※後日、ご連絡致します。

抄録原稿依頼のお願い

1. 抄録作成内容

Microsoft Word 形式のファイルで作成してください。

- 紙サイズ A4 余白は上下 25mm 左右 20mm
- タイトルは MS 明朝 14 ポイント

- 施設、氏名、本文は MS 明朝 10.5 ポイント
- 1,800 字程度にまとめて下さい。

2. 原稿の送付方法

*①②いずれかを選んで下さい。

- ① 抄録ファイルを電子メールで送付するとともに、印刷した抄録原稿を FAX する。
- ② 印刷した抄録原稿 1 枚と原稿を保存した CD-R を送付する。(CD-R には、施設名とタイトルを明記してください。)

6 行

タイトル	
筆頭執筆者・連名執筆者・所属	
6 行	
2 段組	

検査と健康展 ボランティア募集案内

下記の通り、全国「検査と健康展」を開催します。

この事業は、国民の健康づくり、生活習慣病の早期発見、定期的な健康診断の重要性や臨床検査の正しいと普及ならびに、臨床検査技師を広く紹介することを目的に開催します。

開催が近づいてまいりましたら、ボランティアを募集いたします。その際にご協力よろしくお願い致します。

【日時】令和元年11月9日(土)

【場所】廿日市市民ホール(ゆめタウン廿日市店内)

〒738-0023 廿日市市下平良2丁目2-1

TEL0829-32-7021

【内容】「健康チェック」一般市民の臨床検査体験のための検査(予定)

1. CAVI 検査
2. 肺機能検査
3. 骨密度検査
4. 簡易血糖
5. 経皮的貧血検査
6. 物忘れ相談プログラム(認知症スクリーニング検査)
7. DVT検査
8. 検査体験(キッズエコー、顕微鏡)
9. 検査相談
10. 会場案内
11. パンフレット配布

【募集人員】50名

【募集期間】改めて案内します。

【その他】協力謝礼金3000円、軽食支給

【問い合わせ先】広島市立安佐市民病院 中島静

Tel 082-815-5211 (内線 3503)

第 21 回東部地区学会開催と演題募集のお知らせ

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、第 21 回東部地区学会が三原市において下記の日程で開催されることが決まりましたのでご案内申し上げます。

敬具

開催日：2019 年 11 月 10 日（日） 14：00～17：30
会場：三原国際ホテル 6 階 「エターナリー」
三原市城町 1 丁目 2-1 TEL (0848) 63-2111

第 21 回東部地区学会演題募集について

第 21 回東部地区学会の演題を募集致します。
日頃の研究成果を、是非この機会に発表して頂きますようご案内申し上げます。

締め切り：2019 年 8 月 23 日（金）

申込先：三原赤十字病院 検査部 中宮 茂雄
TEL・FAX：0848-64-5880
E-mail：kensa@mihara.jrc.or.jp

演題名	
施設名	
発表者	

※申込書を受け取り次第、当方より受付確認 FAX を返信し受付完了とさせていただきます。
FAX 送信後、3 日以内に受付確認 FAX が届かない場合、恐れ入りますが、上記申込先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

新入会員オリエンテーションと交流会のご案内

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の東部地区広臨技新入会員オリエンテーション及び既会員との交流会を下記の日程にて開催致します。新入会員の方と親睦を計り、病院間の連携と技術の向上をめざして頂けるように東部地区の多くの既会員で支援したいと企画致しました。新入会員の方、および既会員の方々にはご多忙中とは存じますが、お誘い合わせのうえご出席頂きますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時：2019年 7月 14日 (日)

1) 新入会員オリエンテーション 14:00～15:30

研修会場：福山市男女共同参画センター イコールふくやま
福山市西町1-1-1 エピコRim 地下2階 (旧ロツツ)
(TEL: 084-973-8895)

研修内容：①広臨技定款・規程・細則説明
②広臨技東部地区技師会活動・学術部門活動内容説明
③先輩からのアドバイス、新人自己紹介 他

2) 東部地区精度管理報告研修会 15:40～17:30

3) 交流会 17:45～19:45

会場：焼肉ビアガーデン シュパッチ (リム・ふくやま9階 屋上)
福山市西町1-1-1 エピコRim 9階 (旧ロツツ) (TEL: 084-923-2802)

会費 (既会員)： 男性 2,800円 (但し、交流会のみ参加の方は3,800円となります。)
女性 2,500円 (但し、交流会のみ参加の方は3,500円となります。)

(新入会員)： 無料・・・受付時に技師会番号が必要になります。技師会の入会がまだの方は早急に入会手続きをお願いします。

申し込み先：里仁会 興生総合病院 検査科 宮地 範光

TEL・FAX 0848-64-5755

きりとり

施設名 ()

氏名	どちらかに○	オリエンテーション	精度管理報告研修会	交流会
	新入会員・既会員			
	新入会員・既会員			
	新入会員・既会員			
	新入会員・既会員			

準備の都合上参加人数を把握したいと思っております、希望箇所に○印を記入して7月7日(土)必着で御返送をお願いします。 足りない場合はコピーしてください。